ISEKI ISEKI & CO.,LTD. 「食と農と大地」のソリューションカンパニー

お知らせ

2026 年 11 月 13 日
井関農機株式会社

FPS-Machines B.V.と電動トラクタを含む電動製品に関する実現可能性調査を開始

井関農機株式会社（代表取締役社長：小田切 元、以下「当社」）は、オランダのスタートアップ企業である FPS-Machines B.V.（CEO：Frank van de Staak、以下「FPS 社」。同社は FPS-Group B.V.社の所属するグループ会社であり、電動製品の製造販売を行う FPS-Electric 社（通称 AllTrec 社）とは同グループに所属する。）と共同で、電動トラクタを含む電動製品に関する実現可能性調査（フィージビリティスタディ）を開始いたしましたので、お知らせいたします。

1．FPS 社と共同で行う実現可能性調査の目的

欧州では、EU の環境政策や脱炭素化への取り組みを背景に、景観整備機械においても電動化の要求が高まっています。当社はこうした市場動向を見据え、これまで欧州市場において電動乗用芝刈機『SXGE2』の試験販売を実施し、電動製品に対する顧客ニーズや市場性の把握を進めてまいりました。また、景観整備市場における環境対応ニーズの高まりを中長期的な成長機会と捉え、プロフェッショナルユーザー向け電動製品のラインアップ拡充を重要な課題と位置付けています。

FPS 社は、オランダを拠点とするスタートアップ企業であり、建設機械や特殊車両向けの電動化ソリューションを提供しています。同社はバッテリーパックの設計・製造、また電動フロントモーアの設計を手掛けている他、同グループ内では AllTrec 社による電動製品の生産、販売も行っており、電動化技術およびバッテリー技術に関する豊富な知見を有しています。

FPS 社が有する先進的な電動化技術およびバッテリー技術と、当社が欧州で培ってきた販売ネットワークおよび農業機械・景観整備機械に関する知見を融合し、電動トラクタをはじめとする競争力の高い次世代電動製品の実現可能性を検討するため、FPS 社と共同で実現可能性調査を実施することといたしました。

2．実現可能性調査の概要

本調査では、技術面、市場面および事業性の観点から商品化の可能性を検証し、今後の電動製品戦略の方向性を検討してまいります。

《本プロジェクトにおける主な取り組み》

- 電動トラクタを含む次世代電動製品のコンセプト検討
- 欧州市場における顧客ニーズおよび市場性の評価
- バッテリーシステムおよび電動駆動システムの技術評価
- 車両性能、作業性能および稼働時間に関する技術的検証
- 製品仕様、コストおよび事業性の評価
- 将来的な共同開発および商品化に向けた課題整理

３．今後の展望

当社は、欧州市場における電動化ニーズの高まりを重要な成長機会と捉えています。本プロジェクトで得られる知見や成果を欧州だけでなくグローバルな事業戦略へ展開し、市場環境の変化やお客様のニーズに対応した製品・ソリューションの検討を進めてまいります。さらに、電動化分野における知見の蓄積を通じて、中長期的な競争力の強化を図るとともに、持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

なお、本件は実現可能性調査を目的とするものであり、現時点で製品化・事業化を決定したものではありません。

《FPS-Machines B.V. 会社概要》

会 社 名	FPS-Machines B.V.
創　　業	2018 年 1 月
Ｃ　Ｅ　Ｏ	Frank van de Staak
所 在 地	Europalaan 15, 5121 DH, Rijen, Netherlands
事業内容	バッテリーパックの開発・製造、電動化ソリューション事業　等

以　　上

〔リリースに関するお問い合わせ〕　ＩＲ・広報室　03-5604-7709